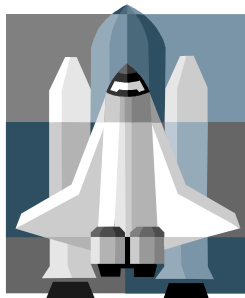


## ～ 海外企業研修からプロフェッショナリズムを学ぶ～



### 2019年度 US-JAPAN FORUM主催 [www.usjapanforum.org](http://www.usjapanforum.org) 国内大学連携 グローバルプロ養成プログラム

【日程】 2019年8月22日(木)～9月20日(金)

【内容】 本プログラムは、US-Japan Forumと複数の国内大学による合同海外研修プログラムで、将来国際的な場で活躍できる研究者、技術者、医師、教育者、起業家、弁護士、会計士などグローバルプロフェッショナル養成のための企業研修として、米国シリコンバレー近郊の企業や教育機関にて、海外で活躍する日本人の指導を受けながら2週間の夏季実習を体験します。後半はイノベーション研修に参加し、米国の大学やベンチャー企業などを訪問し、異なる文化や価値観を学びます。また、海外で活躍する起業家やコンサルタントによる講演会、研究者や技術者とのディスカッションを行い、国際的な広い視野と専門知識の習得を目的とします。

- 【研修先】
- 1) Stanford University (<http://med.stanford.edu/school/Psychiatry/scn>) 医学部の睡眠研究所
  - 2) Lynbrook High School (<http://www.lhs.fuhsd.org>) 地元高校の日本語クラス
  - 3) 三育学院サンタクララ校 (<http://www.saniku.org>) 日本語補習校
  - 4) NEDO (<http://www.nedo.go.jp>) 国立研究開発法人
  - 5) NeuroSky, Inc. (<http://www.neurosky.com>) 脳波を用いた制御機器の開発
  - 6) Tabuchi Electric Co., Ltd. (<http://www.zbr.co.jp>) 電気自動車・太陽光発電用インバータなどの開発製造
  - 7) ZL Technologies, Inc. (<http://www.zlti.com/JP/company/about>) 企業情報管理ソフトウェア
  - 8) VIVALDI Technologies LLC (<https://vivaldi.com>) ウェブブラウザの開発
  - 9) zLibro Inc. (<http://1dollarscan.com>) ブック・スキャン・サービス
  - 10) PASONA N A, Inc. (<http://www.pasona.com>) 人材派遣・就職支援サービス
  - 11) SunBridge USA (<http://www.sunbridge.com>) ビジネス・インキュベーション
  - 12) DraperNexus (<http://www.drapernexus.com>) ベンチャー投資
  - 13) InfiniteBio (<http://www.infinitebio.com>) ライフサイエンス分野のビジネスコンサルティング
  - 14) IACE Travel, Inc. (<http://www.iace-usa.com>) 旅行会社
  - 15) San Jose Japan Town Business Association (<http://www.japantownsanjose.org>) 日本人町商工会
  - 16) US-Japan Forum (<http://www.usjapanforum.org>) ソーシャル・ソリューション事業 企画・運営
- 上記合計16機関にて約20名を受け入れ予定(最新の受け入れ機関はウェブページの研修一覧を参照のこと)

【訪問先】 Google, Apple, Intel, NeuroSky, NASA  
スタンフォード大学、UC バークレー、サンノゼ州立大学、サンフランシスコ市内史跡訪問など

【資格】 学部2年、3年、4年又は大学院生で、担当教授の推薦を受けた者。  
各大学から若干名を募集し、受け入れ人員は各研修機関で1名～2名。

【費用】 研修に係る主たる費用は参加者負担とする。

- 1) 現地研修に関する費用 約400,000円  
宿泊費、現地交通費、会場費、通信費、受講料含む (ホテルは相部屋・朝食付き)
- 2) 渡航に関する費用 (別途各自負担)  
渡航費用(往復)、パスポート申請費用、ESTA申請費用、海外旅行傷害保険  
食費、休日の交通費、土産代などは各自別途負担

【備考】 パスポート及びESTA申請、海外旅行傷害保険への加入は、参加者がプログラム参加決定後に各自で行うこととする。訪問先は先方の都合で変更になる場合があります。

**申し込み締め切り 2019年5月29日 (水)**

参加申込書提出先: 岩手大学国際課(学生センターB棟1階)  
参加申込書は岩手大学国際交流ホームページからダウンロードしてください。

( <https://www.iwate-u.ac.jp/iuic/> )

問合せ先: US-Japan Forum事務局 (email: [forum@usjapanforum.org](mailto:forum@usjapanforum.org))

# US-Japan Forum 主催「グローバルプロ養成プログラム」への参加及び「海外研修」履修についてのお知らせ

2019年5月7日

US-Japan Forum 主催の「グローバルプロ養成プログラム」への参加希望者は前期集中科目「海外研修」と「海外研修事前事後研修」の両方に登録してください。

「海外研修」時間割コード：X930（国際教育科目 2 単位）

「海外研修事前事後研修」時間割コード：X940（国際教育科目 2 単位）

\*\*\*\*\*

登録場所：学生センター B 棟 1 階 国際課

登録期間：5月22日（水）～5月29日（水）

初回授業：6月3日（月）の週に開始（相談で実施日程を決定）

\*\*\*\*\*

併せて、プログラム参加申込書等を以下の岩手大学国際交流 HP の Information から入手し、学生センター B 棟 1 F 国際課に提出してください。

国際交流 HP <https://www.iwate-u.ac.jp/iuic/>

\*\*\*\*\*

提出書類：様式 1～様式 5

海外留学支援制度奨学金の申請希望者は成績評価係数算出計算書と成績通知書等（アイフィリオの成績画面を印刷したものでも可）

提出先：学生センター B 棟 1 F 国際課

提出期限：5月29日（水）

\*\*\*\*\*

「グローバルプロ養成プログラム」参加者は、所定の成績基準等をクリアしている者（定員 2 名）に日本学生支援機構の海外留学支援制度奨学金 2 か月分を支給します。  
2 名を超えた場合は学部生を優先します。

**【注意】履修登録とプログラム参加申込書等提出の両方の手続きが必要です。**

担当：グローバル教育センター 尾中夏美（[onaka@iwate-u.ac.jp](mailto:onaka@iwate-u.ac.jp)）

## 海外研修参加申込書

参加コース ( に✓をつけること)	グローバルプロ基礎コース(2月) グローバルプロ養成プログラム(9月) カリフォルニア・イノベーション研修(9月) シリコンバレー・アントレプレナー研修(随時) 1カ月コース 3カ月コース 6カ月コース
申込者氏名 (漢字)	(フリガナ) 印
申込者氏名 (ローマ字・パスポート名)	性別: 男 女
生年月日	西暦 年 月 日 ( 歳)
学籍番号	
所属	( ) 大学 ( ) 学部 ( ) 学科 学部 年 年 ( ) 研究 ( ) 専攻 修士 年・博士 年 科 (西暦 年度入学)
現住所	〒 TEL 携帯
E-mail アドレス (必ず記入のこと)	PC: 携帯:
緊急連絡先	氏名: 申込者との続柄 〒 TEL
英語力	TOEIC( )点 TOEFL( )点 G-TELP( )点 IELTS( )点 英検 ( )級 その他( )
海外渡航の経験	観光旅行: 経験なし 経験あり ( )年度 期間: 国: 留学: 経験なし 経験あり ( )年度 期間: 留学先: 国:

以下、グローバルプロ養成プログラム参加者のみ記入すること

	第1希望	第2希望	第3希望
希望研修先			
希望する研修内容 (例:マーケティング、ハードウェア・ソフトウェア開発、等)			

申込書等に記載された内容及び提出書類はプライバシー保護のため、個人情報として扱われます。  
なお、これらの書類は、書類審査及び研修参加にかかる手続き以外の用途には用いられません。



西暦 年 月 日

## 「グローバルプロ養成プログラム」または「シリコンバレー・アントレプレナー研修」 の参加にかかる承認書

様式3は「グローバルプロ養成プログラム」または「シリコンバレー・アントレプレナー研修」への参加希望者のみ提出して下さい。

US-JAPAN FORUM 殿

指導教員等

職名

氏名

印

下記の者が、US-JAPAN FORUM主催「グローバルプロ養成プログラム」または「シリコンバレー・アントレプレナー研修」に応募することを承認します。なお、承認にあたっては、申請者本人による参加希望理由書及び研修期間を確認し、了承したことを申し添えます。

申込者 氏名	生年月日	西暦	年	月	日
	性別	男	女		
所属	学部 研究科	大学	学科 専攻	年	
			(	年度入学)	

申込書等に記載された内容及び提出書類はプライバシー保護のため、個人情報として扱われます。なお、これらの書類は、書類審査及び研修参加にかかる手続き以外の用途には用いられません。

### 海外研修参加にかかる誓約書

私( )は、US-JAPAN FORUMが主催する海外研修プログラム(以下、研修プログラム)への参加にあたり、次の各事項について確認し、実行することをここに誓約します。

1. 大学生としての自覚と責任感をもって行動し、研修プログラムに精励します。
2. 研修先国の法令、研修先機関の規則および研修プログラムの規則を遵守します。
3. 研修プログラム期間中における、天災、災害、暴動、テロ、事故、疾病、怪我、盗難及び犯罪などによる損害について、自己の責任とし、US-JAPAN FORUMおよび大学に一切責任を問わないこととします。
4. 研修プログラム期間中、学生の不注意による対物・対人の賠償については、学生本人が全ての責任を負うこととします。
5. 研修出発前に海外旅行傷害保険に加入します。
6. パスポートの取得、研修プログラム参加費用(渡航費、滞在費、研修費)の支払等、研修プログラム参加に必要な諸手続は、自らの責任において遺漏なく行います。
7. 研修プログラム出発前から終了後までUS-JAPAN FORUMとの連絡を密に行います。特に研修プログラム期間中は、病気などやむを得ない理由による期間変更・参加中止などが必要な場合には、必ず事前に保護者及び大学とUS-JAPAN FORUMに相談します。
8. 研修先及びその近隣地域において不測の事態が生じた場合は、必ずUS-JAPAN FORUMに安否を連絡します。
9. 研修先の治安や衛生状況等に問題があり、US-JAPAN FORUMが研修プログラムの延期、中止、帰国を決定した場合はこれに従います。
10. 研修プログラム終了後は提出期限内に、所定の報告書等をUS-JAPAN FORUM宛提出します。なお報告書は、広報の目的で匿名で公開される場合があることを了承します。
11. 研修プログラム期間に撮影された集合写真・個人写真については、US-JAPAN FORUMが広報の目的で使用する場合があることを了承します。

**【研修プログラム参加候補者】**

氏 名: \_\_\_\_\_ 印

所属大学: \_\_\_\_\_

学部 / 研究科: \_\_\_\_\_ 学籍番号: \_\_\_\_\_

\*\*\*\*\*

上記参加候補者が、誓約の上、研修プログラムに参加することを承諾します。

**【保護者】**

氏 名:(ご署名) \_\_\_\_\_ 印

住 所: 〒 \_\_\_\_\_

電話番号: \_\_\_\_\_

研修プログラム参加候補者との関係: \_\_\_\_\_

(様式5)

## 健康状態申告書

所属 \_\_\_\_\_ 大学

\_\_\_\_\_ 学部 \_\_\_\_\_ 学科 \_\_\_\_\_ 年  
\_\_\_\_\_ 研究科 \_\_\_\_\_ 専攻 \_\_\_\_\_ 課程

参加学生氏名 \_\_\_\_\_ 学籍番号 \_\_\_\_\_

西暦 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 ~ \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日に実施される、US-JAPAN FORUM主催の海外研修プログラムへの参加において、私は現地での行動に支障がない健康状態であることを申告いたします。

西暦 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

US-JAPAN FORUM 殿

(ふりがな)  
参加学生氏名 \_\_\_\_\_ 印